

# With Run Riding School

## 開催規定 【トミンモーターランド版】

主催・運営  
ウィズランライディングスクール

2011年1月22日作成  
2011年2月4日改定  
2011年2月28日改定  
2011年5月10日改定

### 目次

#### 【開催概要】

|                       |      |
|-----------------------|------|
| 開催主旨／主催者紹介／主催者の権限     | ・・・2 |
| 開催日時／開催場所／参加費／保険      | ・・・3 |
| 開催クラス／参加者の規定／会場使用の注意点 | ・・・4 |
| タイムスケジュール             | ・・・5 |

#### 【参加規定】

|      |      |
|------|------|
| 車両規定 | ・・・6 |
| 装備規定 | ・・・7 |

#### 【走行ルール】

|                |       |
|----------------|-------|
| コースイン／ピットインの方法 | ・・・8  |
| コース上の転倒・トラブル   | ・・・9  |
| フラッグの説明／マナー    | ・・・10 |

# 開催主旨

**With Run Riding School** は、  
「サーキットを走ってみたい」  
「サーキットで周りのペースについていけない」といったサーキットビギナーから、  
「サーキットライディングをレベルアップさせたい」  
「曲がる理論・車両セッティングを理解したい」など、サーキットは走っているが  
ワンランク上のライディングを目指しているライダーのためのライディングスクールです。  
参加される皆様一人一人に合わせたアドバイスと、宇井陽一を始めとする  
インストラクターと一緒に**(With)**楽しく走って**(Run)**、今まで以上に走ることが  
「楽しく」なって帰っていただけるよう、サーキットライダーをサポートするために  
スクールを開催していきます。

# 主催者紹介

主 催 : ウィズランライディングスクール  
代 表 : 宇井陽一  
運営事務局 : 〒340-0048  
埼玉県草加市原町 2-8-29  
H P : <http://withrun.web.fc2.com>

事務局での常駐スタッフがいないので電話対応が出来ません。  
お問合せはHPのお問合せフォームからお願いいたします。

# 主催者の権限

主催者である「ウィズランライディングスクール代表宇井陽一」はスクール運営  
にあたり以下の権限を持ち、行使する場合があります。  
参加者はいかなる場合も主催者の決定に従うことに同意したものとします。

公序良俗に反する言動、または他の参加者・スタッフ・関係者とのトラブル  
となる言動をとる者の参加を拒否、または退場を命ずることができる。

スクールの中止、開始または終了時間の変更、カリキュラムの変更など  
運営内容を変更することができる。

理由を明かすことなく参加者のクラス変更、走行中止及び参加の拒否を  
することができる。

運営にて不明な点があった場合、主催者の解釈・決定が優先されるものとする。

# 開催日時

2011年 5月22日(日曜日) 08:30~16:00

# 開催場所

トミンモーターランド

〒300-0122 茨城県かすみがうら市西成井 280



詳しくは <http://www.tomin-motorland.com/access.asp> をご覧ください。

# 参加料金

☆参加料金 1名 18,000円  
(弁当・保険込み)

# 保険について

当スクールでは参加者の皆様に【スポーツ安全保険】に加入していただきます。  
保険の加入を拒否することはできません。

## 【傷害保険】

| 死亡     | 後遺障害(最高) | 入院(1日につき) | 通院(1日につき) |
|--------|----------|-----------|-----------|
| 2000万円 | 3000万円   | 4000円     | 1500円     |

【損害保険】5億円 【共済見舞金】180万円

この保険は参加当日のみに適用されます。全ての事故・怪我を補償するわけではありません。

詳しくはスポーツ安全保険のHPをご確認ください。 <http://www.sportsanzen.org>

健康保険証をご持参ください。  
怪我をしたら必ず申し出てください。

# 開催クラス

**With Run** ではサーキットビギナーを主体にスクールを開催します。  
十分なスキルのある方にはレベルのあった他の講習への参加をお勧めします。

以下のクラスを開催します。

●初級クラス：サーキットの【未経験者】【あまり経験がない】  
(筑波サーキット 1'20 秒～ トミン 38 秒～ 峠道が得意ではない人)

●中級クラス：サーキットの【経験有り】  
(筑波サーキット 1'15～20 秒 トミン 34～38 秒)

上記基準タイムは大まかな基準ですので実際走ってみてペースが周囲と合わない場合、運営からクラス変更のお願いをすることがあります。

当日でもクラス変更は受け付けています。  
走行してみてペースが合わないと感じたら運営までお知らせください。

ご自分に合ったクラスでの参加をお願いします。  
また、レースではないので追越しなど十分な距離をとって安全に配慮してください。  
ペースが周囲と合わず危険と判断(概ね「速すぎる」の場合)した場合、上のクラスへ振替るか、走行を中止していただく場合があります。(その場合は参加料は返金できませんのでご了承ください)

# 参加者の規定

## 【参加者の条件】

- 2輪の免許を持っている。若しくは同等の運転技術がある者  
(未成年者は親権者の同意が必要です)
- 開催規定・誓約書の内容を理解し遵守できる者

# 会場使用の注意点

## 【場内の美化】

- ☆タバコ・ゴミのポイ捨ては厳禁です。(発見した場合、退場していただきます)
- ☆ゴミは分別して捨ててください。(ゴミ箱は運営テントに設置します)
- ☆持ち帰れるゴミは各自で持ち帰ってください。
- ☆喫煙は所定の場所をお願いします。

## 【飲酒・酒類持込の禁止】

- ☆参加者・見学者その他、サーキット施設内に入場する方は酒類の持込を禁止します。  
また、酒気帯びでの入場も禁止します。

## 【火気使用の禁止】

- ☆焚き火やバーベキューなどは禁止します。

## 【近隣対策のお願い】

- ☆行き帰りの運転は安全運転で近隣の方に迷惑をかけない様お願いします。
- ☆12:30～13:00 は走行禁止です。また、ピットでも暖気などは構いませんが高回転まで煽ったりはしないでください。
- ☆9:15 まではエンジン始動禁止となります。

# タイムスケジュール

午前

|      | 0800-0845 | 0850-0900      | 0900-0945 | 1000-1025 | 1030-1055 | 1100-1125 | 1130-1147 | 1150-1207 | 1210-1227 |
|------|-----------|----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 走行時間 | 45        | 10             | 45        | 25        | 25        | 25        | 17        | 17        | 17        |
| 入替時間 | 5         | 0              | 15        | 5         | 5         | 5         | 3         | 3         | 3         |
| 中級A  | 受付・車検     | 開校式<br>ブリーフィング | ライテク講習    | レッスン      |           |           | フリー       |           |           |
| 初級   |           |                |           |           | レッスン      |           |           | フリー       |           |
| 中級B  |           |                |           |           |           | レッスン      |           |           | フリー       |

午後

|      | 1230-1255 | 1255-1310 | 1315-1340 | 1345-1410 | 1415-1440 | 1445-1507 | 1510-1532 | 1535-1557 | 1615-1630 |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 走行時間 | 25        | 15        | 25        | 25        | 25        | 22        | 22        | 22        | 15        |
| 入替時間 |           | 5         | 5         | 5         | 5         | 3         | 3         | 3         |           |
| 中級A  | 走行禁止      | ライテク講習    | レッスン      |           |           | フリー       |           |           | 閉校式       |
| 初級   |           |           |           | レッスン      |           |           | フリー       |           |           |
| 中級B  |           |           |           |           | レッスン      |           |           | フリー       |           |

## 【受付・車検の手順】

- ① 受付窓口に書類(誓約書)を提出してください。
- ② ゼッケンを渡します。
- ③ ゼッケン貼り付け・テーピング等、車両の車検準備をしてください。
- ④ 準備ができましたら受付テント隣の車検スペースへマシンと車検チェック表をお持ち下さい。  
(ゼッケンはプログラム終了後に返却をお願いします)

## 【スケジュールの注意点】

レッスン走行はピットインしてインストラクターによるレクチャーがあるのでサインボードの見落としが無いようご注意ください。

走行開始前にピットロードにて、走行前チェックを受けていただきます。  
車両・装備に不備がある場合には改善していただかなければ走行できません。  
(ヘルメットのアゴ紐の締め忘れ、ツナギのジッパーの上げ忘れが多いのでご注意ください)

レッスン走行は多めに時間をとっています。走行中、疲れたり、集中力が切れたりした場合はピットインして休憩をとってください。

# 車輛規定

## 【走行できる車輛】

- スポーツ走行する上で十分な機能を有する **150cc** 以上のオートバイで下記の既定要件を満たしていること(茶耐クラスは4st125cc 以下 1 2 インチホイール車)  
(スクーター・アメリカン・オフロード車・族車は不可)

## 【ゼッケン】

- ゼッケンは車輛前面で番号が容易に読める位置に貼り付けること  
(ゼッケンは当日受付時に渡します)

## 【マフラー】

- 走行音量 **100db** 以下であること(社外マフラーはバップルを装着してください)  
(サーキット側より走行禁止の指示があった場合、走行を中止していただく場合があります。その場合は参加料の返金は出来ませんのでご了承ください)

## 【タイヤ】

- オフロード用タイヤは禁止
- 溝が十分にあること(スリップサインが出ているものは不可)  
(古くて硬化しているものは溝があっても危険です。1年以上前のタイヤは交換を推奨します)

## 【ブレーキ】

- パッド・ローターの残量が十分にあること
- 正しく固定されていること(キャリパー脱落は重大な事故に繋がります)

## 【オイル・冷却水・ガソリン】

- オイル・冷却水・ガソリンの漏れがないこと  
(ドレンボルト・オイルフィルターはワイヤー固定を推奨します)
- エアクリーナーボックスを取り外している場合はキャッチタンクを付けること

## 【保安部品】

- ミラーは取り外すこと  
(ウインカー一体で容易に外せない場合はガラス面全面テーピングの上タイラップで固定)
- ウインカー・ライト・ブレーキランプは全面テーピング
- タンデムステップは取り外すかウエスを巻いた上でテーピングすること

## 【車体その他】

- ハンドルを左右に切ったとき、カウル・タンクとの間に十分な隙間のあること
- スロットルは手を放すと自動で閉じること
- 部品の脱落等無いようボルト類は確実に締め付けること
- パニアケースや荷台、その他突起物などは取り外すこと
- 正しく整備されていること

サーキット走行は公道に比べ、車輛に負担が掛かります。きちんと整備された車輛で安全に楽しく走りましょう！

# 服装・装備規定

## 【ヘルメット】

- 2 輪用フルフェイスで J I S 規格品であること(スネル規格推奨)
- 使用期間3年未満で内部クッションに劣化がないこと
- 転倒による衝撃を受けたことがないこと
- サイズが合っていること

## 【レーシングスーツ】

- 2 輪用皮製レーシングスーツであること(MF J 公認推奨)  
(肩・肘・背面にプロテクター入りの皮製ライディングウェア+膝カップ入りの皮製ライディングパンツも可とします)
- 破れ・ほつれ・穴などがあり、体の一部が露出することがないこと

## 【レーシンググローブ】

- 2 輪用レーシンググローブであること  
(皮製で手首より上まで保護する形状であり、指の出ないもの)
- 破れ・ほつれ・穴などがあり、体の一部が露出することがないこと

## 【レーシングブーツ】

- 2 輪用レーシングブーツであること  
(皮製でふくらはぎまで保護する形状の紐無しブーツ)
- 破れ・ほつれ・穴などがあり、体の一部が露出することがないこと

## 【推奨】

- ヘルメットリムーバー
- 胸部プロテクター
- 背面プロテクター

バイクはタイヤが2つしか無いので、公道・サーキット問わず転倒のリスクは付きまといます。しっかりとした装備で安全に楽しく走りましょう！

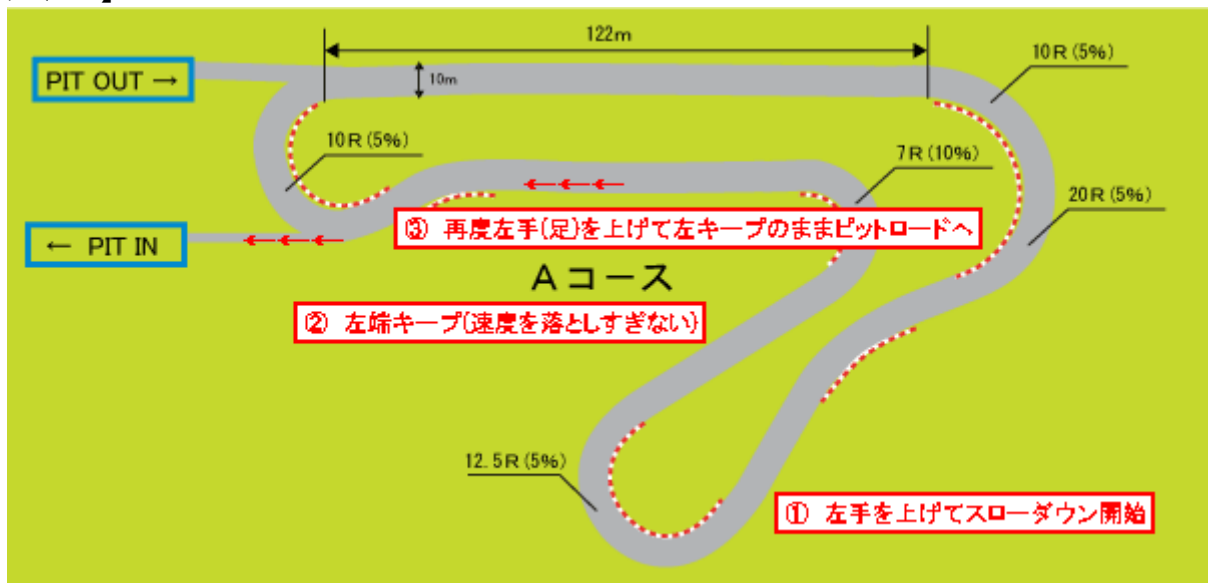
# コースインとピットイン

## 【コースイン】



- ① 停止線で一旦停止
- ② 最終コーナーに進入車両がないことを確認してください。
- ③ 左手を上げてコースイン。(大縄跳びの要領で)
- ④ 20 R 立上がりまでは左キープ。後方確認の上、走行ラインに入ってください。

## 【ピットイン】



- ① 12.5 R 手前で左手(足)をあげ、後方へ合図。
- ② 左端キープで流す程度の速度へ(極端な減速は危険です)
- ③ 7 R を立上ったら再度左手(足)をあげ、左キープのままピットロードへ。

合図は出し続ける必要はありません。(手を放してふらつく場合は足でOK)  
スロー走行中は上体を起こしてスロー中であることをアピールしましょう。



# コース上の転倒・トラブル

## 【転倒したときは】

☆体が動くようなら後方(車輛のくる方向)に向いて、手をふりながらコース外へ避難。

すぐに動けないようなら手を振るなどの合図をしてください。

☆転倒時コース内に留まるのは非常に危険です。

車輛は置いたままで構わないので、まずは避難してください。

☆赤旗が出ますので他の車輛が全てコース外へ出たらスタッフの指示に従い車輛を移動してください。

(泥・オイルなどをコース上に落とさないよう注意してください)

☆転倒後は十分に車輛をチェックし、再車検を受けてください。

## 【コースアウトしたときは】

☆係員の指示があるまではコースに入らないで下さい。

☆指示があったら泥を落とさないようスロー走行でコース端を走り、ピットインしてください。

☆泥などを落としてから再度コースインしてください。

## 【マシントラブル】

☆オイル漏れの場合はピットまで戻らず、すぐにコース外へ車輛を出してください。また、後続車、スタッフへ手を振って合図してください。

☆いかなる場合もコース上では停止しないでください。

ピットまでもどるか、コース外へ退避してください。

## 【他の走行者は】

☆フラッグ(赤・黄)を確認の際、余裕があれば手をあげてください。

☆前方で転倒が発生したら(余裕があれば)手を上げて後続へ合図してください。

☆転倒箇所の前後はオイルが撒かれている可能性があるので注意してください。

## 【その他】

☆ピットに戻るまではヘルメットを脱がないでください。

# シグナル・フラッグ

## 【提示場所】

ストレートにシグナル、コース内(1コーナー内側)にオフィシャルが入ります。  
見落としの無いよう注意してください。

## 【レッドフラッグ・シグナル】



追い越し禁止。  
スロー走行してピットインしてください。  
(急な減速は危険です)

## 【イエローフラッグ・シグナル】



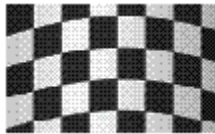
追い越し禁止  
コース上に十分注意してください。  
(急な減速は危険です)

## 【グリーンフラッグ・シグナル】



コース上クリアー  
走行開始の合図  
イエローフラッグの解除

## 【チェッカーフラッグ】



走行終了  
追い越し禁止  
スロー走行

# 走行マナー

クラス分けはされていても、コース上では様々な車輛・技量のライダーが走っています。  
交通法規の無いサーキットでは、お互いを尊重し、ルールとマナーを守らなければ危険な場所  
となってしまいます。コース内の安全を作り上げるのは走行される皆様自身であることを  
念頭において楽しく走りましょう！

## 【追い越し】

- ☆前走者との距離を十分に確保してください。  
(相手のラインを塞ぐような抜き方はしないでください)
- ☆抜かれる側はラインを譲ってください。  
(急なライン変更や減速はしないこと)

## 【その他】

- ☆タイヤ・サスペンションが温まるまでは全開走行しないでください。
- ☆ご自分の運転能力を超えるような走行はしないでください。